



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月22日

上場会社名 令和アカウンティング・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 296A URL https://rw-ah.net
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 繁野 径子
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 伊藤 淳 TEL 03 (3231) 1935
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,298	—	364	—	365	—	248	—
2025年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 254百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	6.53	—
2025年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2025年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	3,733	2,441	64.5
2025年3月期	4,706	3,121	65.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 2,409百万円 2025年3月期 3,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	24.50	24.50
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	12.00	—	13.50	25.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
配当予想の修正については、本日（2025年7月22日）公表しております「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,659	12.5	764	17.2	765	17.4	519	23.9	13.67
通期	5,618	12.8	1,628	8.9	1,629	10.2	1,113	9.7	29.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社ミラクル経理、除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	38,000,000株	2025年3月期	38,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1株	2025年3月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	38,000,000株	2025年3月期1Q	1株

(注) 当社は、2025年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年3月期第1四半期の「期中平均株式数」を記載しておりません。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結累計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社グループは、前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

当第1四半期連結累計期間における日本経済を取り巻く環境は、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復が続くことが期待される一方で、アメリカの政策動向や為替変動、中東・ウクライナなどの地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇などによる景気への影響が懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が継続しております。

一方で、会計業界では、企業の人材不足と会計業務の複雑化に起因する会計のコンサルティングニーズや、企業価値向上を目指すために必要な組織再編等に対する専門性の高い会計支援のニーズが引き続き高まっています。

こうした環境のもと、当社グループでは、引き続きコンサルティング事業の体制強化に加え、経理実務に関わる教育事業及び人材派遣紹介事業を徐々に拡大し、クライアントの多様なニーズに応えられるよう事業を展開しております。また、コンサルティング事業の生産性を継続的に向上させるべく、新たに子会社を設立してシステム開発事業を展開しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,298,334千円、営業利益364,865千円、経常利益365,802千円、親会社株主に帰属する四半期純利益248,264千円となりました。

なお、当社グループは「コンサルティング事業」を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣・システム開発事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,194,361千円となり、前連結会計年度末に比べ985,366千円減少いたしました。これは主に剰余金の配当により現金及び預金が1,018,136千円減少したことによるものであります。固定資産は539,304千円となり、前連結会計年度末に比べ12,504千円増加いたしました。これは主に敷金の預け入れにより投資その他の資産が13,091千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,733,665千円となり、前連結会計年度末に比べ972,862千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,287,930千円となり、前連結会計年度末に比べ291,575千円減少いたしました。これは主に法人税等の納税により未払法人税等が263,962千円減少したことによるものであります。固定負債は3,737千円となり、前連結会計年度末に比べ1,962千円減少いたしました。これはリース債務の返済により長期リース債務が1,962千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,291,667千円となり、前連結会計年度末に比べ293,538千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,441,998千円となり、前連結会計年度末に比べ679,324千円減少いたしました。これは利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により248,264千円増加、剰余金の配当により931,000千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.5%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の第2四半期（累計）及び通期業績予想につきましては、2025年4月23日付で公表いたしました「2025年3月期 決算短信」の第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	※1 3,263,743	※1 2,245,607
売掛金	833,830	871,596
貯蔵品	1,503	1,346
前払費用	79,382	71,926
その他	6,609	8,963
貸倒引当金	△5,341	△5,079
流動資産合計	4,179,727	3,194,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	73,799	73,654
減価償却累計額	△25,635	△27,033
建物及び構築物（純額）	48,164	46,620
工具、器具及び備品	104,054	106,478
減価償却累計額	△58,965	△63,079
工具、器具及び備品（純額）	45,088	43,399
リース資産	34,359	34,359
減価償却累計額	△23,087	△24,805
リース資産（純額）	11,271	9,553
有形固定資産合計	104,524	99,573
無形固定資産		
ソフトウェア	8,350	7,623
ソフトウェア仮勘定	—	4,991
その他	—	100
無形固定資産合計	8,350	12,714
投資その他の資産		
投資有価証券	2,502	1,640
敷金	236,336	251,937
繰延税金資産	160,752	160,756
その他	14,334	12,682
投資その他の資産合計	413,925	427,016
固定資産合計	526,800	539,304
資産合計	4,706,528	3,733,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
リース債務	7,763	7,797
未払金	125,783	104,046
未払法人税等	388,580	124,617
未払消費税等	123,804	96,215
契約負債	13,667	13,553
預り金	※1 912,816	※1 931,067
その他	7,089	10,631
流動負債合計	1,579,506	1,287,930
固定負債		
リース債務	5,699	3,737
固定負債合計	5,699	3,737
負債合計	1,585,205	1,291,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	182,800	182,800
資本剰余金	1,292,800	1,292,800
利益剰余金	1,613,109	930,373
株主資本合計	3,088,709	2,405,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	1
為替換算調整勘定	3,542	3,361
その他の包括利益累計額合計	3,551	3,363
非支配株主持分	29,060	32,660
純資産合計	3,121,322	2,441,998
負債純資産合計	4,706,528	3,733,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	1,298,334
売上原価	604,486
売上総利益	693,847
販売費及び一般管理費	328,981
営業利益	364,865
営業外収益	
受取利息	2
雑収入	1,096
営業外収益合計	1,099
営業外費用	
支払利息	56
為替差損	0
雑損失	106
営業外費用合計	163
経常利益	365,802
税金等調整前四半期純利益	365,802
法人税、住民税及び事業税	111,112
法人税等合計	111,112
四半期純利益	254,690
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,425
親会社株主に帰属する四半期純利益	248,264

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)	
四半期純利益	254,690
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△7
為替換算調整勘定	△516
その他の包括利益合計	△524
四半期包括利益	254,165
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	248,075
非支配株主に係る四半期包括利益	6,089

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、「コンサルティング事業」を報告セグメントとしており、その他の事業（教育・派遣事業、システム開発事業）については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	8,843千円

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1

前連結会計年度（2025年3月31日）

現金及び預金のうち858,208千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都から預り金として計上しております。

当第1四半期連結会計期間（2025年6月30日）

現金及び預金のうち858,208千円はH S K事業承継支援株式会社の東京都と金融機関とが連携して実施する事業承継支援事業に係る補助金であります。東京都から受領した補助金を、取扱金融機関との間で締結する預託契約書に基づき預託しており、東京都からの預り金として計上しております。